事業所名　さんりんしゃ（児童発達支援センター）

支援プログラム

作成日　令和７ 年　３ 月　１ 日

<table>
<tr><td colspan="2">法人（事業所）理念</td><td colspan="3">＂子どもは、無限の可能性を秘めている＂
さんりんしゃに通う子どもたちが、「将来地域の中で普通の生活が送れるようになる」ことが、私たちの願いです。</td></tr>
<tr><td colspan="2">支援方針</td><td colspan="3">乗馬療法や水治療、音楽療法、保育・療育活動を通して体験・経験を重ね、心地よさや楽しさを得るために「見通しを持った行動が取れる」ようになることを目指します。
更に、その点を様々な場面に広げることで生活がし易くなり、周りから見てもそれが「成長・発達」と感じられるようになることを目指します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">サービス提供日／時間</td><td>月曜日　～　金曜日　　／　　１０時００分　～　１３時３０分</td><td>送迎実施の有無</td><td>送迎あり</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td colspan="3">支　援　内　容</td></tr>
<tr><td rowspan="5">本人支援</td><td>健康・生活</td><td>安心して生活できる環境作りに努め、環境への適応、療育活動を通して生活リズムの定着を目指す。</td><td colspan="2" rowspan="5">・乗馬療法　・水治療
・Ｇボール　・音楽療法
・制作活動　・屋外活動

ぬり絵、シール貼り、絵本、パズル、ブロック、玩具遊び
スライム遊び、小麦粉粘土、
トランポリン、サーキット、滑り台、シーツブランコ、
なわとび、ボールプール、散歩、シャボン玉 等</td></tr>
<tr><td>運動・感覚</td><td>心身機能及び脳機能の成長を促す。全身の協調・連動した動き・認知を促す。</td></tr>
<tr><td>認知・行動</td><td>環境や状況の理解、日常生活適応能力の向上や獲得、情緒の安定を図る。</td></tr>
<tr><td>言語
コミュニケーション</td><td>話を聞く・伝える・相手の振る舞いから理解するなどを経験し、コミュニケーション能力を育む。</td></tr>
<tr><td>人間関係
社会性</td><td>集団活動の中での決まり事（挨拶、順番、準備、片付けなど）を学び身につける。</td></tr>
<tr><td colspan="2">家族支援</td><td>・発達支援の様子を伝え、お子様の様子・成長を共有する。
・面談を実施し、お子様や兄弟児の相談・情報共有・情報提供を行う。
・ペアレントプログラムの実施。</td><td>移行支援</td><td>・移行先との連絡調整・相談援助を行い連携を図る。
・支援方法の伝達・共有を図る。</td></tr>
<tr><td colspan="2">地域支援・地域連携</td><td>・関係機関との連携を図る。
・地域へ向けた講演会の実施。</td><td>職員の質の向上</td><td>・職員研修（社内・外部）の実施</td></tr>
<tr><td colspan="2">主な行事等</td><td colspan="3">誕生日会・避難訓練・健康診断・季節の活動・おでかけ・療育発表会（年長児）</td></tr>
</table>